

令和6年度 研修部業務推進計画

1 方針

基本主題『新たな時代を切り拓き よりよい社会を創り出していく日本人を育てる中学校教育』のもと、道中研究大会において研究交流を深めると共に、各地区における研究を基盤とした研究活動の充実に努め、校長としての識見や指導力の向上を図る。「全日中新教育ビジョン」の内容を踏まえた研究活動を更に推進し、学校経営の充実に寄与する。

教育課程の編成・実施に資する調査研究を推進し、今日的課題の解明に努め、学校教育の推進と向上に役立てる。他部との連携を図り、業務の円滑な推進に努める。

- (1) 第75回全日本中学校長会研究協議会岩手大会（10月17・18日）の円滑な運営と研究内容の充実に図るために、開催地区並びに各地区研修担当者との連携を密にする。
- (2) 第65回北海道中学校長会研究大会十勝・帯広大会（9月27・28日）の円滑な開催及び研究活動の充実に向け、十勝小・中校長会、帯広市校長会との連携を密にする。
- (3) これまでの研究の成果と社会情勢や教育の動向を踏まえ、令和7年度以降の研究推進について研究主題や分科会研究主題についての検討を進める。
- (4) 令和6年度の研究を総括し、令和7年度「研究の手引き」の作成作業を行う。
- (5) 教育課程に関する情報収集に努め、中学校教育における今日的課題を明らかにし、問題点の解明に寄与する。

2 業務計画

(1) 諸会議の開催

- ① 第1回研修部研修会 4月26日（金）
 - ・研究方針、業務推進計画及び業務推進について
 - ・第65回北海道中学校長会研究大会十勝・帯広大会、第75回全日中研岩手大会について
 - ・令和7年度「研究の手引き」の作成について
 - ・教育課程に関する追調査について（令和5年度の調査結果をふまえ）
 - ・各地区研究推進状況や令和6年度の研究計画について
- ② 道中研究大会合同研修会（提案者・司会者等打ち合わせ会） 7月11日（木）
- ③ 道小道中合同研修会（学習会） 7月19日（金）
- ④ 道中研究大会全体研修会（十勝・帯広大会→胆振・室蘭大会） 11月8日（金）
- ⑤ 第2回研修部研修会 2月7日（金）
 - ・年度末反省、次年度への課題の検討と展望・まとめについて
 - ・令和7年度以降の研究推進について
 - ・令和7年度第66回北海道中学校長会研究大会胆振・室蘭大会（9月26・27日）について
 - ・令和7年度第76回全日本中学校長会研究協議会香川大会（10月23・24日）について
 - ・令和7年度「研究の手引き」について
 - ・教育課程に関する調査について（追調査を踏まえ、令和7年度調査内容・実施方法について）
 - ・各地区研究推進の交流について

(2) 研究活動の推進

- ① 第65回道中研十勝・帯広大会と第75回全日中研岩手大会の円滑な運営と研究内容の充実に図るため、当該実行委員会との連絡・情報交流を積極的に行う。また、道中研分科会提言及び全日中研提案に向けて、研修部として担当地区や発表者へのサポートを早目に行っていく。
- ② 研究資料及び情報の提供、研究校の紹介、その他、研究活動の推進
- ③ 各地区研究推進の状況や各地区研究成果の交流を推進
- ④ 次年度に行う「教育課程に関する調査」の諸準備（追調査を含む）

(3) 関係機関との連携・調査、その他

- ① 文部科学省や北海道教育委員会、市町村教育委員会はじめ、全日中等の関係機関との連携や調査依頼について、各地区研修部担当者の協力のもと推進する。
- ② 第65回道中研十勝・帯広大会の成功に向けて、実行委員会との連携を密にし、研修部をあげて積極的にサポートを行う。
- ③ 第75回全日中研岩手大会事務局との連携や全日中事務局、各地区研修部担当者等との研究や研修に関する情報交換や連絡・調整を推進する。
- ④ 教育関係団体との連携・調整を推進する。

【確認事項】

※昨年度の第5回理事研修会でもお願いしておりました、
「令和5年度 各地区校長会研究推進報告」と「令和6年度 各地区研究推進計画」の提出締切りは、
5月24日（金）となっております。以下の担当者へデータで提出をお願いいたします。なお、昨年度と
担当者が変更になった地区におかれましては、前任者との確実な引継ぎをお願いいたします。

◎データ提出先・問い合わせ先

【道中研修部幹事】

札幌市立屯田北中学校 校長 川原 明子 電話 011-775-5111 FAX 011-775-5113

データ送付先: akiko.kawahara@city.sapporo.jp